

事業概要【むしろこれから 鹿島・太良プロジェクト

～唯一無二の地域資源とローカル鉄道を活用した有明海沿線広域連携スローツーリズム推進～

申請者	佐賀県他2自治体				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R11年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	3,514,443千円 (約1,530,000千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野(大項目) 観光分野
目的・効果	<p>【本物の地域資源が溢れる有明海沿線地域を一体的にエリアブランディングし、国内外から人を呼び込む】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿島・太良町エリア一体を、“スローツーリズム”の聖地として、ブランディング。 ・肥前鹿島駅エリアは、ツーリズムのフロントとして、新駅舎(“えきやど”駅舎(宿))”を核に整備。駅を拠点に、沿線各地に宿泊したり、ガイドブックに載ってない地元飲食店で食事をしたり、有明海の全景を巡るローカル鉄道を楽しんだり、といった地域ブランドを活かした新たな旅を提供し、新たな人の流れの創出や関係人口の拡大を図る。 					
事業概要・ 主な経費	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鹿島・太良スローツーリズムブランディング費用44,456千円 <ul style="list-style-type: none"> ・グルメブランディング、地域プロデューサー育成 など ○肥前鹿島駅エリア全体プロデュース費用 30,791千円 <ul style="list-style-type: none"> ・新駅舎ブランド戦略・商品開発、稼ぐ運営体制構築など <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>・プロジェクトの拠点“KATAラボ”を現地に開設！ 申請自治体職員が常駐し、官民の連携をサポート</p> </div> <p>【ハード事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肥前鹿島駅えきやど駅舎(新駅舎)整備費用 1,428,947千円 ○沿線えきやど基盤整備 26,400千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>・新駅舎のえきやど(宿)等は、地域資源の高付加価値 を得意とする民間事業者グループが独立採算で経営</p> <p>・民間事業者グループは、整備に先立ち、公募で決定</p> </div>				<p style="text-align: center;">鹿島・太良のフロントヘリニューアル!</p> <p style="text-align: center;">“non-station” “relation”</p>	
主なKPI	<ul style="list-style-type: none"> ①鹿島・太良エリアの観光入込客数 (+1200千人) ②鹿島市 観光入込客数/鉄道利用者数 (+0.1%) ③沿線えきやどの宿泊者数 (+16,990人) ④肥前鹿島駅の飲食・物販ゾーンの売上額 (+330百万) 				URL	(交付金の具体的使途・実施体制) (効果検証)
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値					※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.pref.saga.lg.jp/list00502.html